

離島の地図作成

離島の地図ができるまで

離島の地図は、測量用航空機やUAVによる空中写真撮影、衛星画像など空から画像で国土を捉えるところから始まり、多くの時間、工程をかけて完成します。

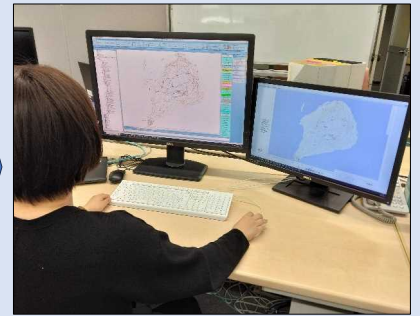


地図作成に必要な空中写真を撮影

現地作業



空中写真から海岸線、等高線などを図化



記号や地名の追加など地図を編集



隆起した海岸線の調査



徒歩道の調査



GNSS測量

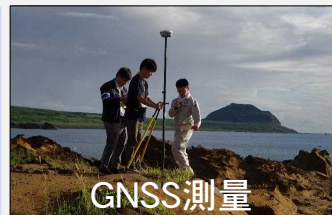
離島の地図作成の事例

硫黄島（令和5年6月刊行）

大きな地殻変動が続いているため、空中写真撮影と現地のGNSS測量を同時期に実施して地図を全面更新。



全面更新した地図



GNSS測量



現地調査

南鳥島（令和元年6月刊行）

日本最東端の島。小型の測量用航空機では到達できないため、UAVを用いて写真測量を実施して地図を全面更新。



UAVで撮影した空中写真



全面更新した地図